



議会だより

# あさぎり

No.51  
H29.2.2 発行

あさぎり町議会 [検索](#)

通年議会  
第6回会議

|             |        |
|-------------|--------|
| 一般会計補正予算    | 3P     |
| 一般質問に13人が登壇 | 6~12P  |
| 第3回中学生議会    | 14~15P |



# 防災体制づくり急務

あさぎり町議会議長 山口 和幸

町民の皆さまには、お健やかで希望あふれた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は大雪に始まり、熊本地震そして梅雨の長雨等自然災害の怖さを改めて痛切に感じたところでもあります。被災地の一日も早い復旧・復興を祈りつつ、いつ起こるか分からない自然災害への備えの体制づくりが急務と思っております。

さて、国においては、人口急減・超高齢化、少子化という我が国が直面する大きな課題に対し政府一体となつての取り組みのため「まち・ひと・しごと創生本部」が設置され、本町においても健康と幸福をキーワードに「あさぎり町まち・ひと・しごと総合戦略」が策定されております。厳しい財政状況の中ですが、創意工夫を行いな

がら、次もまた次の世代にも住んで良かったと思ってもらえるような、自然豊かで心豊かな故郷を残していかなければならないと考えております。

その為に二元代表制の一方の柱として、これまで以上に民意を反映させるため、議会の権限と機能を十分発揮し、行政が行う各種事業に対しても、様々な提言を行うなどその役割を果たしてまいります。どうか本年も町議会に対しまして、一層のご理解と支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年の新春にあたり、本年が皆さまにとりまして幸せで素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のあいさつと致します。



あさぎり町議会議員

総額

2億1,504万2千円を追加し

111億797万7千円を可決

第6回会議が、12月6日から9日までの4日間の日程で開催された。条例の制定・改正3件、平成28年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、人権擁護員の推薦・議員提出議案などを審議し、13件を可決し、1件を否決した。

一般質問には13名が登壇し、施策や行政課題など執行部の考えを質した。

## 主な内容

- ・産地パワーアップ事業助成金…………… 2,967万3千円増  
(あさぎり町薬草加工所内機械設備一部補助金)
- ・農業担い手確保、経営強化支援事業助成金…………… 411万5千円増
- ・道路橋梁費(5橋梁、7路線追加)…………… 7,278万円増
- ・消防費(防災デジタル簡易無線機)…………… 460万円増
- ・小学校費(須恵・深田小学校トイレ改修設計管理委託費) 606万円増
- ・保健体育費(免田体育館改修費)…………… 2,940万円増

- 
- ・国民健康保険特別会計…………… 3,970万5千円増  
主なもの(一般被保険者療養給付・一般被保険者高額療養費)
  - ・介護保険特別会計(介護保険システム改修委託料)…………… 47万5千円増
  - ・簡易水道事業特別会計(27年度繰越金)…………… 3,549万6千円増
  - ・水道事業特別会計(収益的収入)…………… 12万9千円増  
(収益的支出)…………… 145万9千円減
  - ・下水道事業特別会計(消費税)…………… 200万4千円増
  - ・上財産区特別会計(財産区財政調整基金積立金)…………… 13万9千円増

# 審議内容の抜粋

**問**

J Aくま栗選果場施設整備事業負担金が218万1千円あるが、各市町村議会へ提出し議決にむけての話し合いか申し合わせはあったのか。

**答**

2年程前から栗選果場の改修があつて、J Aの方から説明額が確定したので計上した。

**問**

防災管理費の備品購入でデジタル無線機当初23台、後の購入予定60台も職員用とのことだが、団員用のデジタル化は考えているのか。

**答**

消防団の幹部にはアナログの簡易無線を配備。現時点では、検討課題という位置づけで、今回は消防無線とは切り離して考えている。

**問**

総合的に考えると互換も必要かと思う。無線機・バッテリーも年月が経つと劣化してくるので配慮すべきでは。

**答**

現在の無線機の機能は維持できると考えている。べきだと考えている。

**問**

利子及び配当金について、現在の債券での運用の総額と、運用益は、いくらか出てくるのか。

**答**

債券運用額が34億5千万円。28年度9月上旬での集計は、2億7千4百万円、最終的には2億8千万円程度の収益となる。

**問**

滞納整理の中に今3億2千万円程の滞納額がある。滞納者の中には、長い年月かかって納めていない人、一年以内の滞納者もいる。徴収するのは当然だが、もう少し配慮があつても良いのでは。

**答**

差押えする前には差押予告書を送付している。納税相談も行い判断し、公平性を保っている。今後も注意しながら対応する。

**問**

小・中学校のトイレ改修は生徒のアンケート調査に反映したものか。小学校には、洋式トイレが少ないが、低学年から進めることは考えなかつたのか。

**答**

中学生になると和式を使わず、トイレを我慢する生徒が多いと聞いているので、中学校を先に計画した。今回の改修については、各学校に1カ所の多目的トイレの設置も考えている。



改修急務の小中学校トイレ



**問** 民生委員改選に伴い、残る4名の選出と今後のあり方は。

**答** 民生委員さんを探すのに本当に苦労している。区長さん・地域の代表の方々の協力なしでは出来ない。今後、地区割りも見直しが必要。町としても、長期間空白おけない。校区の隣接民生委員さんへのお願いも含め今年度中に具体的に検討しなければならぬ課題。民事協会で十分協議して頂き、町も援助支援する。

## 条例の制定及び改正 **抜粋**

### 議案第 25 号

#### あさぎり町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等、育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、本条例の一部を改正する必要があるため。

### 議案第 26 条

#### あさぎり町税条例の一部を改正する条例の制定について

外国居住者等の所得に対する相互主義による所得税等の非課税等に関する法律及び特定非営利活動促進法の一部改正に伴い、本条例の一部を改正する必要があるため。

### 議案第 27 号

#### あさぎり町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

外国居住者等の所得に対する相互主義による所得税等の非課税等に関する法律の一部改正に伴い、本条例の一部を改正する必要があるため。

### 第 6 回会議 表決一覧 (抜粋)

| 議案名                              | 議員名 | 市岡 | 難波 | 加賀山 | 橋本 | 久保 | 小出 | 森岡 | 豊永 | 永井 | 皆越 | 小見田 | 奥田 | 久保田 | 溝口 | 徳永 |
|----------------------------------|-----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|-----|----|----|
| 平成 28 年度あさぎり町一般会計補正予算(第 5 号)について |     | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○  |
| 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて         |     | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○   | ○  | ○  |
| あさぎり町有財産等活用調査特別委員会の設置に関する決議について  |     | ×  | ×  | ×   | ×  | ○  | ×  | ×  | ○  | ×  | ×  | ○   | ×  | ×   | ○  | ×  |
| 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書について     |     | ○  | ×  | ○   | ○  | ×  | ×  | ○  | ○  | ○  | ×  | ×   | ○  | ○   | ×  | ○  |

## 問 行政と民間が連携して 地域おこしに取り組む考えは



徳永 正道 議員

**徳永** 地域を活性化させるといいう取り組みは、公共的なもののようだが、行政が主体的に取り組む必要はないと思う。町にある資源を活用するには、事業運営を得意とする民間人の知恵と力を活用して民間人を中心とした取り組みが必要では、また、民間の方から現在自宅空き家の提供の申し出が民間の任意団体にあつてゐる。このような場合、行政として改装費等の助成とか出来ないか。

**町長** 今町としても空き家調査をやっている。町あるいは人吉・球磨を身近に体験して頂く場を作る事は、今後大きく考えていくべきテーマと思つている。担当課と現場を見て色々検討させて頂きたい。

**徳永** 町の振興計画策定の中では、町に観光協会といった推進組織がな

い事で、官民協働の観光組織の立ち上げを推進していくとある。まさにこれに当てはまる官民一体の取り組みでは。

**町長** これは大事な話だと思つるので、そこはしっかりと受け止めて真剣に考えたい。

◎**その他の質問**  
各公民分館にミニ図書コーナーの設置について



民家の空き家を活用した町づくり

## 問 幸野溝・百太郎溝水路群の今後の保全と まちづくりへの活用方法は



市岡 貴純 議員

**市岡** 世界かんがい施設遺産を受け、建設から百年以上がたち、農業の歴史、人々の生活の中に大きく貢献し、その水の大半をなさざり町の広大な面積の農業の発展や、防火用水機能等に役割を果たしてきた。各土地改良区の取り組みもさることながら、長い年月の中、維持管理にも課題が残る。町として、今後保全への取り組みとまちづくりへの活用方法は。

**町長** この二つの水路のおかげで私達球磨地域、特にあさぎり町は大きな恩恵を受けている。既に国が進めているストックマネジメントの取り組みに基づいて、漏水箇所、崩れかかった法面等、必要な所から優先順位を決めて修理を行っている。

**農業振興課長** 現在まちづくりについては検討されていないが、水路を利用した小水力発電、田んぼの学校等、一般の方々にも土地改良区の役割を伝えてゐる。又、小学生を対象とした体験教室で環境の意識向上も行つてゐる。今後、計画などあれば、支援・協力していきたい。地域の方々の盛り上がりも大切。

◎**その他の質問**  
日本遺産構成文化財・球磨川の景観・水質の保全について



日本遺産と合わせ活用が望まれる二水路群

# 問 旧東庁舎へ企業の進出は



溝口 峰男 議員

**溝口** 旧東庁舎に企業を誘致するため協定書を交わしたが、6月議会では2ヶ月以内に町のスタンスを報告すると答弁があったがどうなったのか。

**町長** 地元の人達から不協和音が渦巻く中であれば進出は難しいとの事であった。町としてはもう少し相手企業の様子を見ている。

**溝口** 町有財産総合管理計画を作成中であるからいつまでも宙ぶらりんの状態では困る。期限を相手に示すべきではないか。

**町長** 年明けでも伺って意向を確認したい。

**溝口** 高齢運転者による死亡事故が多発している。高齢者の免許返納推進と同時に交通弱者対策を急ぐべきではないか。

**高齢福祉課長** 担当職員を始め社協とも連携し高齢者の方が加害者・被害者にならない様啓発



三重県玉城町のオンデマンド乗合バス

「オンデマンド」とは、利用者の希望に応じてバスを配車する乗合バスです。玉城町では3台10人乗りバスが使われ、利用者は町内146あるバス停から乗る場所と降りる場所を選び、希望時間を予約します。

普及等に努めていきたい。

**町長** 交通弱者対策は喫緊の課題である。年度内に職員を先進地に派遣するなりして、町に合ったシステムを構築したい。

# 問 新生南稜高校との

## 今後の町のかかわりは



加賀山 瑞津子 議員

**加賀山** 平成29年4月に誕生する南稜高校を全国に発信するために町として全力で支えていく事が大事。そのための町の施策は。

**町長** 高校を存続させる事は執行部議会ともに取り組むべき課題。今スィーツの共同開発や専門に2年位学ぶ研修コースの設置など特徴あるものが出来ないか考えているところ。

**加賀山** 南稜高校には、日本に数少ない馬術部もある。高校のPRのため町の広報誌にページを設けたり、地域との交流や販売の場として幸福販売店の活用とかどうか。

**町長** 馬術部来庁時には広報誌の表紙に掲載した。売店の活用については商工観光課とも話を進めている。

ではパラリンピックバスケの山本選手を招く等、多良木高校の福祉体育コースの大切な想いを引き継ぎ次に向けて展開されている。私達もその想いを一緒に繋げていくべきだと思っ

**町長** 南稜高校生そのものが動き出す事も含めて町も一緒に行う事で高校・町の知名度もアップしていきたい。



4月誕生の新生南稜高校

## 問 自然を体感できる白髪岳一体の整備は

橋本 白髪岳一体は実に神秘的で自然と対峙し、自然の中に溶解する回帰の終焉地。深山の野鳥、谷川の山女魚、鹿の鳴き声は正に日本の幻の秘境である。高度な文化の香りと誇り高き心の熊襲伝説にふさわしく自然と人々が共存できる空間づくりは出来ないか。



白髪岳から見た雲海



橋本 誠 議員

する事ができる。魅力ある登山の場所であると思っており、是非とも登山道、駐車場等を整備する為、具体的な行動を起こしたいと思っている。

### ◎その他の質問

- ・町執行部と議会との関わりについて
- ・ヘルシーランドの中にあつた食堂について

## 問 今後の防災訓練の在り方は



永井 英治 議員

永井 毎年行われる防災訓練を、近年の大地震発生の教訓から町民と消防・警察・自衛隊を交えた総合防災訓練にできないか。

総務課長 本年開催予定だった県南の総合防災訓練が、熊本地震のため1年先送りになっている。その事を踏まえ、防災組織関係機関との連携のため、9月11日に防災図上訓練を行った。来年度の県南防災訓練開催以降は、町単独でも自衛隊等との連携の訓練は十分考えていくべき事と思っている。

永井 防災士（防災に関する研修や救急講習を受け日本防災士機構が認証する）の育成に取り組む考えは。

総務課長 防災士の必要性は十分に認識している。10月には女性防災士の講演会を開催している。来年度具体的な支援ができないか検討中である。

永井 近年の大地震発生を考えると、災害対策本部等が入る防災拠点施設の必要性を感じるが。

副町長 災害発生時には本庁舎2階部分が対策本部になるが、スペースには足りてはいないのが現状だ。しかし、まずは本庁舎・保健センター・文化ホールも含め現施設での対応を考えている。



防災訓練(消火栓の使い方)の様子

※一般質問の文章については、質問者の責任においてそのまま掲載とします。

## 問 議会議員からの一般質問に対して

### 町長の答弁後の実行は

**久保** 町長の前向きな答弁後の取り組みが不誠実だと感じる。議員の提案に対し、執行部はどのように取り組み、検討がなされて、担当部署に指示されていくのか。

**町長** 国や県の方針などで動けない部分もあり、答弁に曖昧な表現があることは感じている。

**総務課長** 定例会閉会後の課長会で、各一般質問や議案審議の中で提案を含め、担当課が個別案件ごとに対応方針案まで含めて、即やる、やれない、検討していく、という三つのパターンに区分して検討している。

**久保** 発案者の議員に対して報告等が出てこないので進捗状況も分からない。直接職員等に聞けという



久保 尚人 議員

ことか。

**町長** 担当者段階では、町長、執行部の方針と言わないと答えにくい部分が出てくる可能性があるもので、新たに方法を考えたい。

**久保** 一般質問は議員に与えられた大変重要な権利であり町民の声を代弁する仕事でもある。執行部の真摯な対応を望む。

#### ◎一般質問とは

議員が町の一般事務に対してその執行の状況又は将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行者に直接質すこと。

また、執行者の所見や施策について報告を求めたり問い質すこともある。質問の範囲は、町の行財政全般のほか、地域で住民生活に密接している事項など多岐にわたる。

## 問 町として、和牛の新規・増頭に向けた取り組みは

**小出** 子牛不足による高値が続いており、今後長期に渡り畜産経営を続けるには、繁殖・肥育農家・消費者間の価格のバランスだと思ふ。増頭・新規の畜産農家を増やす事業等出来ないか。

**農業振興課長** 現在のところ、新規に対しての事業はない。今後県事業で、農協・畜協等が主体となり研修の場を提供する事業が取り組まれる予定と聞いている。又、現在国のクラスター事業という

球磨郡一帯を地域としての事業があり新規で取り組むには厳しい状況である。

**小出** この先いかに低コストで子牛を生産するのか。その一つに放牧がある。今後、新規に始めるには、個人ではなく、共同・集落営



小出 高明 議員



低コスト、耕作放棄地解消につながる放牧

農等で、山間部の耕作放棄地、又、平地の水田も含め取り組めば、今後の農業活性化に期待も大きいと思う。町としてモデル的な所を作って取り組んでみては。

**町長** 補助金との兼ね合いも含め、モデル的に行う事は検討に値すると思う。

#### ◎その他の質問

・栗の面積拡大と振興について  
・町の観光について

## 問 伝統芸能の振興は



奥田 公人 議員

**奥田** 平成28年度のあさぎり町伝統芸能には23団体が登録されているが、活動中の団体は10団体で、5年以上活動停滞している団体が7団体、10年以上活動停滞している団体は6団体となっている。50〜60年昔には各地区に多くの伝統芸能があり活発に活動されていたと聞いている。しかし、時が経つにつれ停滞し、次第に消滅してしまい、現在に至っている。少し手を添えてやるだけで復活可能な団体もあり得るのではないかと思う。私も伝統芸能をなんとか守っていききたいということで、前回から呼びかけをしていたが、なかなか実現できなかったことで、大変残念に思っている。また球磨神楽は中学生の後継者ができていることに喜びを感じている。町はどのような対応を考えられているか。

**教育課長** 伝統芸能の保存継承費補助、当然道具の整備の補助も必要なので、それは文化財団の助成金を使って修理していくことで対応したい。日本遺産の関連で人吉球磨の民族芸能の祭典が来年の2月25日に予定されている。そういった大会への呼びかけ等を行っていききたいと考える。

**その他の質問**  
 ・防災告知放送の問題点について  
 ・あさぎり町配布の車両ナンバーについて



九州相良古代踊り

## 問 あさぎり町の農業政策は



豊永 喜一 議員

**豊永** 本町の基幹産業で重要な役割を担っている農業が、TPP、生産調整の見直し、農業改革と称しての農協改革等、取り巻く環境が大きく変わろうとしている。農家は先行きの見えない展開に大いに不安を感じている。総合計画の基本方針に、国の農業政策の変化や消費者のニーズに対応した効率的かつ安定的な農業経営の確立を図り、ゆとりと魅力のある農業・農村の振興に取り組むとある。基本方針に向けての本町独自の農業政策は。

**町長** 基本的には郡市一体となって、農業をどの方向にどうもっていくか、そしてこの地域で何が本当に今後も戦ってい

けるのか、他地域との差別化とを含めて、そこをまずは見出すべきと思っている。

**豊永** 農業支援センターの今後の方向性は。

**町長** J Aとの関係を今後、事業をやる上でうまくやらないと位置づけが非常に難しい。農家と本町にやる事は何かという部分をもっと見極めていく必要がある。



今後期待される農業支援センター



## 問 高山を生かした山の目制定は



皆越 てる子 議員

**皆越** 今年から8月11日が山の日となり、国民の祝日となった。あさぎり町は総面積66%を山が占めている。以前同僚議員が、平成22年に高山にもみじ一万本植えて紅葉を楽しもうと一般質問されたが、検証で植樹された経緯あるか。

**建設林業課長** 平成25年度に合併10周年の記念植樹を行い、山紅葉・こなら・あおき・あせび・山ぼうし五種類それぞれ100本ずつを植栽した。

**皆越** 高山に夏バージョンとして、町の花リユウキンカ・町章・町鳥ヒバリをあしらったイルミネーションを設置してお盆の8月13日前後一週間点灯させ、帰省する人をお迎えしおもてなしをする。8月11日を山の日として、他の町村にない仕掛けをするのは如何か。

**商工観光課長** イルミネーションを



活かそう 高山の魅力

付ける場合、保安林法・電源の問題・LEDの電球等たくさん課題があるようだ。  
**皆越** 対等合併したあさぎり町です。全地区均等に活性化を図っていく必要があると思う。今回町勢要覧に遠山桜がないので、球磨川挟んで北の方にとまって提案した。駄目なら執行部のみなさんと一緒に考えていきたいと思います。

### 議会だより

# 祝 特別賞受賞

## 3回連続入選

県内の町村議会が発行する広報誌の出来栄を競うコンクールで、26 議会応募の中で特別賞（企画力）を受賞しました。3回連続入選は県内で初めてです。

11月14日、菊陽町図書館ホールにて、表彰式と、広報研修会があり、審査委員の越地伸一郎・熊本NIE 専門委員に「メリハリの効いた見出し、すっきりとしたレイアウト、多彩な企画、分かりやすい説明は住民目線でよい」と評価して頂きました。今年は、全国町村議員広報研修にも参加し研鑽しました。今後も、より見やすく、分かりやすい広報誌作りに努めて参りますので宜しくお願い致します。



# 議員先進地視察研修



平成28年11月30日～12月1日  
**研修先** 三重県玉城町  
 長野県飯島町  
 岐阜県恵那市

「ICTを活用した安心・元気なまちづくり事業」  
 三重県玉城町では、公共バスの廃止に伴いオンデマンドバスを運行。約2000万円の経費で東京大学大学院のシステムを使用しスタート。高齢者の外出機会の増加に伴い、通院による早期発見・治療、高齢者の健

康維持など毎年1700万円の医療費削減が見込まれ、介護保険、後期高齢者医療に大きく貢献しているとの話があった。

我が町についても福祉タクシー・乗り合いタクシーの運営にも参考に出来ると感じた。

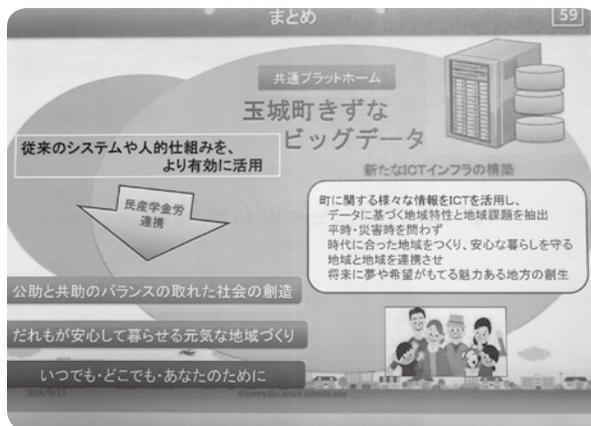
## 「栗の産地化について」

長野県飯島町では新規の栗栽培の展開についても法人で運営。

栗の研修ではあったがそれ以上に営農センターを核にした地域営農のあり方について研修する事が出来た。30年前から法人化されており、日本でも先駆的な取り組みであった。

岐阜県恵那市では恵那川上屋の鎌田取締役から産地化へ向けた取り組みについて話を伺った。

今後我が町でも「人材の育成」に力を入れて併せて自治体職員にも専門家を育てるべきだと強く感じた研修であった。



## 議場へきれいなお花を ありがとうございます

J A くま女性部あさぎり支部の皆さんより、秋の収穫の感謝を表す、農の生花を飾って頂きました。また、毎年商工会女性部の皆さんより、きれいなお花を頂き有難うございます。



# 部に鋭い質問

## 中学生一日議会



生徒たちに町政を身近に感じてもらう関心を持ってもらうことを目的に、今回で3回目となるあさぎり町議会活性化特別委員会主催の「中学生による一日議会」が開催されました。

議長に福田あいりさん、会議録署名議員に西輝久君、玉村慶太君を指名し、一般質問に18人の生徒が登壇し町の執行部に対してさまざまな角度で質問しました。



**5番 稲富 真鈴**  
**教育課長**  
**問 ホームステイについて**  
 過去に合併前、実施していた町村もあつたようです。今後の計画については、町としての検討課題として扱えさせていただきます。

**4番 松村 佳保**  
**高齢福祉課長**  
**問 少子高齢化について**  
 あさぎり町では65歳以上の人が3人に1人の割合で、高齢化率が約35%となっております。若い人達が学校を卒業しても町に残ってもらうこと、町に他から来て住んでもらう取り組みが大事です。

**3番 梅山 愛梨**  
**国民生活費の課長**  
**問 健康推進課長**  
 町では健康づくりとして、あさぎり町の日本遺産を巡るコースなどでウォーキング大会を年4回開催しています。子どものころから正しい生活習慣を身につけることが、医療費の抑制につながると思います。

**2番 濱田 沙羅**  
**企画財政課長**  
**問 町内放送について**  
 音量調節は、環境の変化等を考慮しながら行っています。放送が聞こえない場所は、町民の方から聞いて対応しています。告知放送が聞こえない場合、デタポンの利用をお願いします。

**1番 鶴本 唯花**  
**商工観光課長**  
**問 高齢者の活躍による商業・農業の活性化について**  
 アイデアを実現していくために、お年寄りの方の「知識・経験・技術」を借りて、現在ある施設を活用してできることから取り組んでいければと思っています。

**13番 犬童 歩生**  
**企画財政課長**  
**問 インターネット上の問題について**  
 インターネット上の情報はありとあらゆる場所に存在しており、町単独での監視は困難です。県においては、県内の学生を守る仕組みがあり、インターネットの監視をしています。

**12番 玉村 慶太**  
**商工観光課長**  
**問 日本遺産の活用について**  
 あさぎり町だけでなく、人吉球磨10市町村で連携して、全国へPRしていく必要があります。あさぎり町では、人吉球磨地域の中心地点であるおかどめ幸福周辺を日本遺産巡りの中継施設として活用を図っていきたいと思っています。

**11番 宮崎 光耀**  
**商工観光課長**  
**問 町の観光PRについて**  
 現在、県南地域15市町村で連携して観光客を受け入れる体制づくりを進めています。八代港へ寄港するクルーズ船をはじめ、海外の観光客の取り込みを目指しています。

**10番 松本 望生**  
**商工観光課長**  
**問 町内の外国人の方々との交流について**  
 国際交流振興に取り組まれている団体やALITと連携して考えていければと思います。

# 中学生が執行



議長 福田 あいりさん

## あさぎり町第3回中学生議会議員

| 議席  | 氏名    |
|-----|-------|
| 1番  | 鶴本唯花  |
| 2番  | 濱田沙羅  |
| 3番  | 梅山愛梨  |
| 4番  | 松村佳保  |
| 5番  | 稲富真鈴  |
| 6番  | 岩崎道大  |
| 7番  | 小林璃音  |
| 8番  | 西輝久   |
| 9番  | 宮原茉結佳 |
| 10番 | 松本望生  |
| 11番 | 宮崎光耀  |
| 12番 | 玉村慶太  |
| 13番 | 犬童歩生  |
| 14番 | 原口蘭花  |
| 15番 | 郡山倭人  |
| 16番 | 大熊玲央  |
| 17番 | 塚本爽楓  |
| 18番 | 神宮司麗珠 |
| 19番 | 福田あいり |



町長答弁

**9番 宮原 茉結佳**  
**農業委員会事務局長**  
**農作放棄地について**  
 農作放棄地の面積は約28万7千㎡で、耕作放棄地の対応は、町内の全農地について調査を実施し、荒れている農地の管理者へ通知し、周知は農業委員会だよりを発行しています。

**8番 西 輝久**  
**生活福祉課長**  
**熊本地震被災者支援について**  
 住宅が全壊、また半壊の損害を受け、現に住宅が困難となられた方を対象に町営住宅1戸、支援ハウス4室、トレーラーハウス4棟、定住促進センター内の施設提供情報を新聞や町ホームページに掲載しました。現況としては、町営住宅1戸に1家族の方が入居されています。

**7番 小林 璃音**  
**建設林業課長**  
**シンボルロードについて**  
 免田川のシンボルロードは町が管理しています。住民からの通報もあり、定期的にパトロールを行っています。再整備の予定はありませんが、皆さんが道路の凹凸や危険と思われる箇所があればお知らせ下さい。

**6番 岩崎 道大**  
**総務課長**  
**地震に対する町の取り組みについて**  
 地域住民が協力・連携し地域の危険箇所などの実態を把握し、有事には声をかけあって避難出来るようにするための結成する「自主防災組織」の体制強化などが重要です。

**18番 神宮司 麗珠**  
**総務課長**  
**女性が安心できるまちづくりについて**  
 男女共同参画推進基本計画の中で、「基本目標4、人権への配慮・あらゆる暴力の根絶」として、「ストーカー行為を含むあらゆる暴力への厳正な対処」を目指しています。

**17番 塚本 爽楓**  
**企画財政課長**  
**のりあいタクシーについて**  
 現在、人吉球磨管内の市町村で、人吉・球磨地域公共交通の計画策定中で、路線バス、くま川鉄道、各市町村内の公共交通（のりあいタクシー等）について検討・見直しをしています。

**16番 大熊 玲央**  
**商工観光課長**  
**若者の働く場所の確保について**  
 若い人たちにいかに地元に残ってもらえるかが、地方のどの市町村も抱えている大きな課題です。今後企業誘致活動、地場産業への助成制度の拡充、若い人たちへの支援策に取り組んでいきます。

**15番 郡山 倭人**  
**教育課長**  
**通学路の危険箇所について**  
 平成26年12月に「あさぎり町通学路交通安全プログラム」を策定しています。その中で交通安全推進会議を開催し、対策を講じていきます。

**14番 原口 蘭花**  
**教育課長**  
**あさぎり町陸上部の部室について**  
 陸上部の皆さんの活躍に感謝しています。今日の質問を踏まえ、これからも生徒の皆さんの声を聞きながら、先生方と協議して優先順位をつけ整備していきたいと考えています。

# 一部事務組合及び常任委員会報告

## 公立多良木病院企業団議会

○12月5日(月)

第4回定例会が開催され、病院、老健、健診3事業の人事異動、給与改定に伴う増額補正、手術室の回診用X線撮影装置買い換えに伴う購入費増額補正と上球磨地域包括センター特別会計予算の給与改定及び、臨時職員の採用中止に伴う負担金の減額補正が可決。代表監査委員に月足茂則税理士が選任された。

## 人吉球磨広域行政組合議会

○11月25日(金)

人吉球磨クリーンプラザ大会議室にて第4回定例会が開催され、一般会計及び特別会計3件の平成27年度歳入歳出決算認定については、決算特別委員会委員長から審議結果についての報告があり、原案のとおり認定された。平成28年度一般会計・特別会計補正予算他5件についても原案のとおり可決された。

## 上球磨消防組合議会

○10月18日(火)・19日(水)

長崎県の松浦市消防本部と佐世保市米海軍佐世保基地を研修。平成30年度建設予定で事業を進めている庁舎建設の参考とするため。松浦市消防本部は平成27年11月に完成、上球磨消防組合本部同程度の規模を有する消防本部、米海軍佐世保基地は、基地内消防と隣接消防本部との連携について。松本組合長、組合議員(7名)、柳瀬代表監査委員、職員(3名)計12名で視察した。

## 厚生常任委員会

○10月5日(水)

### 命のバトン

高齢者のひとり暮らしや高齢者世帯の方が、急病など急に助けが必要となったとき、救急隊員やかけつけた方に必要な情報をいち早く確実に知らせるため、その情報を入れたケースを冷蔵庫に保管し、万が一に備える事業である。対象者は65歳以上のひとり暮らし世帯、



高齢者の命をつなぐ情報カプセル(命のバトン)



又は75歳以上の高齢者世帯。平成27年度末の設置数は739件であり、対象852世帯での設置率は86.7%である。

### 乗合タクシー運送事業

町内の高齢者、身体障がい者そ

他の社会的弱者の乗合タクシー利用を促進することにより高齢者等の交通手段を確保するため、乗合タクシーの事業を行う一般貸切旅客自動車運送事業者に補助金を交付し、地域の活性化及び福祉の向上を図ることを目的とする。定期路線が8路線あり予約路線が4路線。

### 福祉タクシー運送事業

対象となる重度心身障がい者などは、あさざり町に居住し在宅に限る。

### あさざり町温泉施設の方向性

公有財産利活用審議会が9月26日開催され、全員一致で「あさざり町温泉施設運営方針」を承認された。厚生常任委員会でも全員一致で承認した。

## 総務文教常任委員会

○11月15日(火)・16日(水)

### 地域活性化拠点のユマニテさが

佐賀市の中心市街地の衰退が深刻化する中、平成18年に特定非営利活動法人「ユマニテさが」を設立して市街地活性化を目的に活動されている。

「住む人を増やす」「来る人を増やす」「街を歩く人を増やす」事を目的に「佐賀市街なか再生計画」が策定され、面的な賑わいの拡大や駐車場や

空き地の再生・活用・再配置等、街の現状に即した取り組みが行われており、町づくりに対しての前を向いた積極的姿勢には深い感銘を受けた。

### 防災拠点の鹿島新世紀センター

この建物は防災機能を集約した鹿島市の第2庁舎であり、今年9月に完成している。4階建てで1・2階が鹿島市の第2庁舎、3・4階が佐賀県杵藤農林事務所になっている。2階が災害対策連絡室・防災連絡室・市消防団本部。そして災害発生時には災害対策本部となる2つの会議室があり、フロア全てが災害対策に特化した建物となっている。市民の防災意識の高まりがこの防災拠点施設の建設につながったとの事だった。

また、鹿島市1万700世帯の9割に戸別受信機が設置してあり、外部の告知放送と併用する事で災害発生時の情報伝達手段も格段に向上している。本町にもこのような防災機能の拠点施設が必要ではないかと強く感じて研修を終了した。

○11月22日  
本庁舎白髪岳会議室において委員会を開催した。

まず、教育課より免田地区体育館（生涯学習センター体育館）の

改修事業費が当初予算よりも大きく膨らんだ事の説明と見積もりの甘さを反省する言葉があったが、委員会としては「今回の事業は地震等の自然災害に対する対策と言う面もあるため、有利な資金の調達を含め町民のためには早急に工事をやってほしい」という意見だった。

### ◎その他の調査

- ・ 学校関連施設補修整備事業について
- ・ 地方議員の厚生年金加入を求める意見書について
- ・ 公共施設総合管理計画について



鹿島新世紀センターの災害対策連絡室

## 建設経済常任委員会

○10月17日(月)・18日(火)

### 特殊な光景

合志町にあるJTRリーフセンターを訪れ、葉たばこの売り渡しの視察・応援に行く。当日は、免田地区生産者の出荷・検品を目の当たりにした。生産者と検査員のやりとり、お互いの駆け引きもあり、側から見ている興味深いものであった。今年の葉たばこは収量が少なく聞いていたので、せめてキロ単価が高く販売できるよう祈念する。

### 県農業公社訪問

県庁に於いて農地中間管理機構の事業概要説明を受ける。あさぎり町は、農地集積が他町村より進んでおり、ポイント制交付金事業ではポイントが低く、事業に取り組みにくい現状があり委員から活発な質疑がでる。

### まるで野菜工場

植木町にあるJA熊本経済連施設高度生産技術モデル圃場「ネクストくまもと」視察。オランダ式型高軒高ハウス(4m)で栽培されているミニトマトとマルチトマトのロックウール栽培。統合環境制御技術で最適なハウス環境の下で高収量・高品質生産を目標ミニトマト20t/10a・マルチトマト40t/10a、1000万円/10aを実現している。これからの施設園芸のあるべき姿ではないかと実感する。

また、七城町にある県畜産流通センターを視察。



まるで野菜工場（ネクストくまもと）



葉たばこ買入状況（JTリーフセンター）

## 変わりゆく学童

岡原地区に学童教室を立ち上げ、早いもので8年が経ちました。議員の方々をはじめ、町職員の皆様に支えられ、お力添えを頂いての今日があると思います。

学童に対する意識も高まり、全国の学童の質の向上を均一にするため、平成27年度より放課後児童支援員認定資格研修が開始されました。6分野、16科目、24時間（1科目90分）で構成されたカリキュラムを全科目すべて受講、終了後に認定資格が受けられます。各教科目後のレポート提出、遅刻や早退は認められず、1科目でも受講できなければ年度内の資格受給ができない厳しいものです。そのように、国全体が学童の必要性を受け止め、そこで働く人材の育成や質の向上を目指す上での、予算の拡充に努めているものと思われま。学校の放課後における子どもの健全な育成支援、保護者が安心して働ける環境の充実において学童の担う役割は大きいものと考えられます。



岡原（永岡）

住田さとみさん



あさぎり町議会だよりはホームページでもご覧いただけます。

## 太鼓踊りについて



上（柳別府）

才藤 松司さん

昨年3月、日本遺産に太鼓踊りが認定され、記念としてカルチャーパレスで湯前、人吉、あさぎり町柳別府の3団体が踊りを披露した。太鼓踊りといっても伝わっている内容はさまざま、こうも違うのかと思い知らされると同時に、その違いを見ることができる楽しみも味わえた。

ところで私達の保存会にも問題点がある。どこの組織もかかえている事象ではあるが、踊り手の高齢化と人材不足である。熊本国体の開会式に向けて編成を組み直し、早い話がそのまま年を取りまだ踊っているのである。保存会で反省会をするが、飲んでいる時はアレをやる！コレをやると威勢はいいが、そこから先へうまい具合に進まないのである。

最後に湯前町の例であるが、中学校での保存指導がされている。

しかし、私にはまだ柳別府での保存にこだわりがあり、そのためには、地区住民の協力が不可欠である。

## 編集後記

新年あけましておめでとうございませう。昨年は大変災害の多い年であり、熊本地震も発生し改めて日頃からの防災意識を高める必要性を感じました。

年が変わって今年も誰かが、安心安全で住み良い町づくりを目指して、議会でも、取り組んでいきます。議会だよりでも、読みやすい、手にとりやすい等を目標に努力しますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

（文責：豊永 喜一）



編集・発行責任者

議長 山口和幸

広報調査特別委員会

委員長 橋本 誠  
副委員長 加賀山 瑞津子  
委員 奥田 公一  
委員 豊永 喜一  
委員 小出 高純  
委員 市岡 貴純